

令和元年度 農林水産省委託事業

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会馬術競技場における衛生管理委託事業

第5回マダニ調査報告書

I. 調査地、調査時期および調査方法

【調査地】

海の森公園

- ・ 公園東側植林地（競技コース予定地周辺）
- ・ 公園西側植林地（競技コース予定地周辺）
- ・ 厩舎周り

馬事公苑

- ・ 武蔵野自然林内コース周辺
- ・ 厩舎周り
- ・ クロスカントリーコース

【調査時期】

第5回調査：令和2年3月3日（海の森公園）、3月4日（馬事公苑）

【調査方法】

検討会における協議および昨年調査法に基づき、以下の方法で調査を実施した。

①マダニの採集方法（いずれの調査地も共通）

ア. 草上からの採集

調査地の植生上を70cm×100cmの白色フランネル布を用いて擦過し、付着するマダニを採集した（フランネル布の旗振り法）。

調査日数：1回の調査は、馬事公苑および海の森公園においてそれぞれ1日をかけて行った。

調査時間：1調査地点につき15～30分程度、上記採集作業を繰り返す。

時間は調査地点の衛生管理上の重要度や面積により適宜調整した。

調査人数：1回の調査あたり4名



旗振り法

②採集したマダニの計数、属・種の同定

採集したマダニは、肉眼または実体顕微鏡下で採集数、発育ステージ、性別を確認する。マダニの属・種の同定は以下の2つの方法で行う。

ア．形態学的手法による同定

実体顕微鏡下の形態学的特徴から属・種を同定した。

イ．分子生物学的手法による同定

16S rDNAに基づく遺伝学的型別（シーケンスタイピング）を行い、属・種を同定した。

③その他

毎回のマダニ調査後に有識者を交えた検討会を開催し、採集結果（属・種の同定結果を含む）および調査地点や調査方法について検討を加え、必要があれば修正を加えることとする。

Ⅱ．調査結果

1) 海の森公園

調査日：第5回 令和2年3月3日

調査場所：

- ・ 公園東側植林地
- ・ 公園西側植林地
- ・ 厩舎周り



フランネル法調査場所を赤線で示した。

※第5回調査では、「駐車場前植林地①～③」のコース周辺は工事により、
アスファルトに補修されていたため調査は実施しなかった。

調査結果：

①草上からの採集個体数（フランネル法）

調査地点	3月3日
公園東側植林地（④）	0
公園西側植林地（⑤）	0
既舎周り（⑥）	0

第5回（3月3日）の調査（フランネル調査のみ）において、草上からマダニは採集されなかった。調査の詳細な結果については別添資料に示す。なお、コース変更や建屋増設に伴う工事が実施されており、既舎も増設されていた。また、植樹した樹木の間引きが実施されていた。



間引きされた樹木



増設された既舎

2) 馬事公苑

調査日：第5回 令和2年3月4日

調査場所：

- ・ 武蔵野自然林内コース周辺
- ・ 厩舎周り
- ・ クロスカントリーコース



フランネル法調査場所を赤線で示した。

調査結果：

① 草上からの採集個体数（フランネル法）

調査地点	3月4日
自然林内コース周辺 (③)	0
放牧場 (④)	0
クロスカントリーコース (⑤)	0
厩舎周り (⑦)	0

第5回（3月4日）の調査（フランネル調査のみ）において、草上からマダニは採集されなかった。調査の詳細な結果については別添資料に示す。なお、③自然林内コースにフェンスが設けられ、⑤クロスカントリーコース内にて、捕食された鳥類の骨が確認された。



自然林内コースに設けられたフェンス



捕食された鳥類の骨

以上